

2020年度 大阪大学大学院副専攻プログラム提案書

プログラム名	和文	人文学（グローバル・アジア・スタディーズ）（マルチリンガル・エキスパート養成プログラム）
	英文	Humanities (Global Asian Studies) (Multilingual Expert Program)
提案（幹事） 部局	部局名	文学研究科
履修対象者	博士前期課程	
修了要件	14.0単位以上	
趣旨・概要	<p>「マルチリンガル・エキスパート養成プログラム」は、多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組む専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材を養成することを目的とする部局横断型教育プログラムである。本プログラムは、そのうちの大学院生向けプログラムとして実施するもので、プログラムに登録した学生に対して、アジアの古代～現代のあらゆる時代に関わる思想、歴史、文学、芸術などの人文学の基礎知識、理論、方法論を学ぶための授業を提供する。本プログラムの履修を通じて、幅広い人文学的教養と高度な専門性を備えたグローバル人材を育成する。</p>	
到達目標（修了時に身に付く能力）	<p>本プログラムでの学習を通して、以下の能力を備えた方に修了認定証を授与します。</p> <p>①アジアの文化・歴史・思想全般に関する基礎知識を習得している。 ②アジアの文化・歴史・思想を研究するための方法を習得している。 ③アジアの文化・歴史・思想の個別主題についての専門知識を習得している。 ④アジア諸言語の高度な運用能力を習得している。</p>	
カリキュラムの構成	<ul style="list-style-type: none"> ・「グローバルフィロソフィー」「世界の中のアジア史」「グローバルアジア研究」「広域アジア史」「アジアの思想史」「アジアの芸術史」「アジアの文化と社会」「中国語圏文学」「中国の文化と社会」の科目群を設け、科目群ごとに1～5の科目を配置します。 ・豊富な選択肢のなかから自由に組み合わせて選択できるため、履修者の関心に応じて、一般性（地域横断的な知と分野横断的な知）（上記①に対応）、専門性（上記③に対応）のいずれにも焦点化が可能です。 ・高度な外国語運用能力の養成のため、文献講読も開講します（上記④に対応）。 ・上記②については、各科目群の基礎的な科目をもって対応します。 	
履修資格・条件	<p>【履修対象】</p> <p>1. マルチリンガル・エキスパート養成学部プログラムの「人文学（グローバル・アジア・スタディーズ）」を修了した学生で、2020年4月に、言語文化研究科の博士前期課程に入学する者。</p> <p>2. 上記1以外の者で、2020年4月（又は、10月入学の者は2019年10月）に、言語文化研究科の博士前期課程に入学する（した）者で特に希望するもの。</p> <p>【定員】 若干名</p> <p>【選考】 マルチリンガル・エキスパート養成学部プログラム修了生以外は選考の上、履修生を決定する。</p>	
前提知識の目安	<p>アジアの人文学に関する学部レベルの専門知識を有すること。</p> <p>アジア諸地域の言語、文化、歴史、芸術、思想に関心があり、独自に問題を設定して、それについて粘り強く探求する意欲を持つ学生を歓迎します。</p>	
問い合わせ先	<p>文学研究科教務係</p> <p>TEL: 06-6850-5085/5084 FAX: 06-6850-5087</p> <p>Email: bunsouhaku-kyoumu@office.osaka-u.ac.jp</p>	
ホームページ		
特記事項	<p>学部プログラム時に履修した同じ名称の科目の履修を原則として認める。</p>	